

情報公開用文書（附属市民総合医療センターで実施する医学系研究）

(多施設共同研究用)

西暦 2020年 12月 3日作成 第 1.0版

研究課題名	JCOG1410A：直腸癌側方リンパ節転移の術前診断能の妥当性に関する観察研究
研究の対象	2015年3月25日から4.5年の登録期間中に登録された側方リンパ節郭清を伴う直腸切除術を受ける直腸癌患者さん
研究目的 ・方法	側方リンパ節郭清を伴う直腸切除術を受ける直腸癌患者さんを対象に、術前画像検査（CT あるいは MRI）のデータおよび術前に判明する患者因子・腫瘍因子と術後病理診断における側方リンパ節転移の有無の関連を検討します。これによって術前画像診断で側方リンパ節転移陽性を予測する因子を同定し、直腸癌に対して行う予定である今後の研究で用いる術前診断における側方リンパ節転移陽性の判断規準を決定することを目的としています。
研究期間	西暦 2015年 4月 27日 ～ 西暦 2021年 9月 24日
研究に用いる 試料・情報の 種類	研究に用いる情報は、通常診療での情報となります。内容は、年齢、性別、CT や MRI の情報、内視鏡や注腸検査等の情報、手術に関する情報、病理検査の情報等です。
外部への 試料・情報の 提供	知り得た情報は、主たる研究機関である国立がん研究センター中央病院 大腸外科（研究責任者：金光幸秀）に提供します。 提供する際には、WEB での報告システムを利用し日本臨床腫瘍研究グループ（JCOG）のルールに従って報告します。ただし、入力の際には診療録番号、生年月日、イニシャルを用います。個人情報漏洩を予防するために、データセンター等とのやり取りには、登録番号を用い、診療録番号は使用しません。
外部からの 試料・情報の 取得と保管	特にありません。
研究組織	研究代表者：金光 幸秀 国立がん研究センター中央病院 大腸外科 その他全国 50 以上の研究機関が参加します。 当院：研究責任者：渡邊 純 横浜市立大学附属市民総合医療センター 消化器病センター

情報公開用文書（附属市民総合医療センターで実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話またはFAXでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒232-0024 横浜市南区浦舟町 4-57

横浜市立大学附属市民総合医療センター 消化器病センター（研究責任者）渡邊 純

電話番号：045-261-5656（代表） FAX：045-261-9492